

**2017年度 公益社団法人 砥粒加工学会 先進テクノフェア(ATF2017)
「自動車・航空機産業を支えるものづくり最前線」の開催のお知らせ**

公益社団法人砥粒加工学会では、本学会の学術講演会に次ぐ大きなイベントとして、先進テクノフェア ATF (Advanced Technology Fair)を毎年3月に開催しております。2017年の会場は、日本の製造業の要である中部地区となりました。2013年の関西地区に続く関東から離れての開催で、学会員の交流を一層深める機会にしたいと考えています。2017年度の企画は、昨年に引き続きまして、「講演会」、「卒業研究発表会」、「ものづくり教育講座&技術展示」を予定しています。後半は、「通常総会」、「技術交流会」を行います。

本テクノフェアでの講演会は、「自動車・航空機産業を支えるものづくり最前線」をメインテーマとし、自動車・航空機産業の現状とこれからの技術動向について各分野の第一線でご活躍の方々からご講演していただきます。今後どのように先端加工技術を展開すべきかについて、有益な知見を得ることができる貴重な機会と思っておりますので、皆様からのご参加をお待ちしております。

同時開催の「卒業研究発表会」は研究成果をアピールする技術を経験する場、「ものづくり教育講座&技術展示」は、技術者や研究者に興味がある、あるいは目指している学生にとって研究への取り組み方を考える場としてよい機会だと思います。学校関係者の皆様には、学生の参加をぜひ促していただければと思います。

技術交流会は、産業界(メーカー・ユーザー)・学校関係者・学生と交流を深めながら楽しく情報交換できる場となりますので、奮ってご参加下さいませようお願い申し上げます。

日 時：2017年3月3日(金)10:00～17:20 (技術交流会 17:30～19:30)

会 場：ホテルプラザ勝川(愛知県春日井市松新町1-5) JR中央線「勝川」駅前 (<http://www.theplaza.co.jp/>)

行事プログラム (最新情報は Web でご確認ください。) 講演会の受付時間は、9:00 からです。

時間	題目	概要	講師
10:00～10:10	開催のご挨拶		
10:10～11:00	次世代の自動車技術への検討項目	近年各種方面から将来の自動車への期待が高まっており、ADAS や自動走行車両に注目が集まっている。しかし、これらへの検討の多くは制御技術者や情報科学の研究者等が中心となり自律走行技術構築への検討が主体となっており、必ずしも安全性等を含めた検証や周りの車両へ与える影響等の検討が行われているとはいえない。そこで、本講演ではこれらの検証を含め、その他次世代で期待される技術等を概観する。	日本大学 生産工学部 機械工学科 教授 日本大学自動車工学 リサーチセンタ・センター長 景山 一郎 氏
11:05～12:00	航空機機体材料と加工技術の動向と課題	航空機の機体材料は、CFRP が急速に適用を拡大し金属材料と適用を激しく競合している。その選択には加工技術も非常に重要な役割を担っている。そこで航空機用 CFRP および金属材料の材質および加工技術の進展状況と今後の展望について述べる。	大同大学 工学部 総合機械工学科 特任教授 平 博仁 氏
12:00～13:00	昼 食		
13:00～13:40	パワー半導体として期待される単結晶 SiC ウェハの加工技術	SiC は、加工が困難な材料で量産化に向けスループット、コスト面で大きな課題が山積であった。そこで、平成 22～26 年度の 5 年計画でプロジェクトが立ち上がり、産学官連携組織として、「FUPET」が発足し、テーマの中に、ウェハ加工技術開発が取り上げられた。そこで得られた成果と今後の量産に向けた勘所を概説する。	(株)デンソー 基礎研究所 基礎研究 1 部 SiC ウェハ開発室 長屋 正武 氏
13:45～14:25	0.1nm 制御超精密加工機の開発と車載用光学部品品の加工事例	超精密加工への要求が高精度化と汎用性の両極で強くなっている。そこで、高画素レンズ金型加工用として開発された 0.1nm 制御超精密加工機の紹介と、CAD で定義された微細形状を含む曲面モデルの加工効率と加工品位を両立した加工システムについて紹介する。	東芝機械(株) 福田 将彦 氏
14:30～15:10	CFRP の加工事例および Ti 加工用工具の特徴	航空機や自動車産業またスポーツ用品等様々な場面で使用され、今後さらに使用量が増えていくと予想される CFRP に対する穴加工及びトリミング加工事例と、Ti 合金加工用エンドミル UVX-Ti シリーズの特徴および加工事例を紹介する。	オーエスジー(株) 稲吉 宏文 氏
15:10～16:00	卒業研究ポスターセッション (講演会聴講者の皆様も参加し審査できます)		
16:10～17:20	通常総会・砥粒加工学会賞論文賞、熊谷賞の贈賞式		
17:30～19:30	技術交流会		

卒業研究発表会
ものづくり教育講座

参加費:

講演会

会員	事前申し込み	10,000 円
	当日申し込み	11,000 円
非会員	事前申し込み	15,000 円
	当日申し込み	16,000 円
学生会員		無料
学生非会員		6,000 円

技術交流会

事前登録	一般(会員を問わず)	5,000 円
	学生(会員を問わず)	3,000 円
当日参加	一般, 学生	6,000 円

申し込みに関して:

講演会は、テキスト準備の関係上、事前の申し込みをお願いいたします。当日申し込みの場合は、テキストが不足する場合がございますので、予めご了承ください。参加費は、当日払いと事前の銀行振込がご利用になれます。技術交流会については、会場受付にて当日の参加申し込みも受け付けます。

定 員: 100 名

申し込み方法:

参加ご希望の方は、以下の参加申し込み票の内容(テキスト文章)を電子メールにて学会事務局へお送りください。また、以下の参加申し込み票にご記入いただき、FAX あるいは PDF ファイルで学会事務局へお送りいただくことでも申し込みいただけます。

申し込み締め切り: 平成 29 年 2 月 17 日(金)

申し込みおよび問い合わせ先: (公社)砥粒加工学会 事務局 〒169-0073 東京都新宿区百人町2-22-17 セラミックスビル4F
TEL 03-3362-4195 FAX 03-3368-0902 E-mail staff@jsat.or.jp

主催: 公益社団法人 砥粒加工学会

(公社)砥粒加工学会 先進テクノフェア(ATF2017) 参加申し込み票
(公社)砥粒加工学会 事務局 行 E-mail: staff@jsat.or.jp, FAX : 03-3368-0902

住 所	〒					
勤務先・所属						
参加者氏名						
TEL			FAX			
E-mail						
該当する 項目を○で 囲んで下さ い	会員資格	正会員	賛助会員	非会員	学生会員	学生非会員
	講演会	参加		不参加		
	技術交流会	参加		不参加		
	支払い方法	当日払い		銀行振り込み		

※当日に参加をキャンセルされた場合は、参加費相当額のご請求を致しますので、ご留意お願い致します。